

相澤病院 脳卒中・脳神経センターに
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2023年4月7日

「頭蓋底腫瘍に対する経鼻内視鏡手術の治療成績に関する後方視的研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の承認を受け医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5679
研究課題名	頭蓋底腫瘍に対する経鼻内視鏡手術の治療成績に関する後方視的研究
所属(診療科等)	脳卒中・脳神経センター
責任者(職名)	北澤和夫(副院長)
研究実施期間	研究機関の長による許可後～2027年11月15日
研究の意義、目的	経鼻内視鏡手術は下垂体腺腫や、頭蓋咽頭腫、ラケ嚢胞、髄膜腫、脊索腫などの頭蓋底腫瘍に適用されます。本研究は、頭蓋底腫瘍に対する経鼻内視鏡手術の有効性について検討することを目的としています。患者負担軽減を目指し、より低侵襲で安全な手術方法の発展を目指しています。
対象となる患者さん	2013年4月1日から2027年11月15日の期間に信州大学医学部脳神経外科学教室及び既存情報提供機関において頭蓋底腫瘍に対して経鼻内視鏡手術を施行した方
利用する診療記録	年齢、性別、疾患名、臨床経過、肥満の有無、既往歴、手術方法、手術時間、手術実施施設、術後摘出率、術前後画像所見、ホルモン値、髄液漏の有無、汎下垂体機能低下症の有無、尿崩症の有無、術前後視機能、など。
他機関への情報の提供方法	記録媒体に保存して手渡しにより提供します。
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、頭蓋底腫瘍に対する経鼻内視鏡手術の有用性について検討します。
既存情報提供機関	長野市民病院(責任者:草野義和)、小林脳神経外科病院(責任者:小林秀企)、松代総合病院(責任者:中村裕一)、南長野医療センター篠ノ井総合病院(責任者:村田貴弘)、信州上田医療センター(責任者:大屋房一)、一之瀬脳神経外科病院(責任者:小林辰也)、相澤病院(責任者:北澤和夫)、諏訪赤十字病院(責任者:後藤哲哉)、伊那中央病院(責任者:佐藤篤)、飯田市立病院(責任者:小林澄雄)、瀬口脳神経外科病院(責任者:瀬口達也)

研究代表者	主任施設:信州大学 研究責任者:荻原利浩(脳神経外科・准教授)
問い合わせ先	北澤和夫(脳卒中・脳神経センター) 電話:0263-33-8600(代表)

診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。